年　月　日

件　名	松本珠道の件 (2)
日　時	52年 1月29日前11時20分～12時5分
場　所	学会本部2F 第6応接室
担当者	〔学会側〕 地条・辻 〔宗門側〕 早瀬・松本珠道
概　要	・松本→阿部(教)へのワビ状のうつし 松本よむ。 ・論文は逸脱などではなく大謗法で ある旨 地条→松本へ。 ・松本 下の車でまいせて。 ・地条・早瀬 妙観会の実態について。 とくに早瀬・阿部からよくお導するよう要望
指示事項	早瀬……「まん達も視野が狭かった。 妙観会は私達もそうだ。 (ヂ)もよけいなことするなという。
関連事項	そういう形でした。 宗務院で何かいうと、「よけいな事を」と (ヂ)は言われる。言えないことがありまして。」
関連資料	地条……「(ヒ)の者であろうといって やりかたでは ではいけません」 早瀬「(ヒ)の者であろうと、でれの者であろうと 今後は キチッと 担 教えしめす」。

テープ・記録。